



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月14日

上場会社名 株式会社極楽湯ホールディングス 上場取引所 東
コード番号 2340 URL <https://www.gokurakuyu-holdings.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役会長兼社長グループCEO（氏名） 新川 隆文
問合せ先責任者（役職名） 執行役員管理部長（氏名） 日高 航太（TEL） 03-5275-4126
半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	7,948	13.8	711	2.5	771	3.9	595	△4.9
2025年3月期中間期	6,986	0.3	693	187.0	742	410.6	626	—

（注）包括利益 2026年3月期中間期 600百万円（ 5.7％） 2025年3月期中間期 568百万円（ 214.7％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	18.93	18.19
2025年3月期中間期	20.13	19.41

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期中間期	12,329	4,468	34.0
2025年3月期	13,024	3,820	27.4

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 4,192百万円 2025年3月期 3,562百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	0.00			
2026年3月期（予想）			—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

現時点では業績に影響を与える未確定な要素が多いため、業績予想を数値で示すことが困難な状況です。連結業績予想については、合理的に予測可能となった時点で公表いたします。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	31,496,100株	2025年3月期	31,414,600株
2026年3月期中間期	75株	2025年3月期	75株
2026年3月期中間期	31,439,465株	2025年3月期中間期	31,106,717株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復傾向を示したものの、原材料価格の高止まりや人件費の上昇、円安の進行などにより、企業経営を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続きました。また、温浴業界では外出需要の回復や健康志向の高まりを背景に、サウナ・温浴施設への関心が引き続き高水準で推移しました。

このような状況の中、当社グループにおいては、連結売上高7,948百万円（前年同期比13.8%増）、営業利益711百万円（前年同期比2.5%増）、経常利益771百万円（前年同期比3.9%増）、親会社株主に帰属する中間純利益595百万円（前年同期比4.9%減）となりました。

当中間連結会計期間における業績は、アニメコンテンツやVtuber等とのコラボイベントを継続的に実施したことに加えて、コラボイベント以外の売上対策としてアジアンフェアや牛ホルモンを中心としたサウナ飯等の多様なメニューの開発・提供や、有名な熱波師を誘致しサウナイベントを盛り上げる等の施策を行ったことで売上高は増加しました。また、オリジナルサウナドリンク「リポスパ」のPR動画を各店舗が独自に企画・制作しSNSにて発信することで認知度拡大と集客強化を図りました。利益面では、水道光熱費の単価上昇や昨年10月の最低賃金改定等による人件費の増加はあったものの、入館料改定等によるお客様単価の増加や売上高の増加等により営業利益および経常利益は堅調に推移しました。最終利益については、新株予約権の未行使分戻入益の減少等の影響を受け前年同期比4.9%の減少となりました。

新店については、2025年12月5日に「RAKU SPA Station 武蔵小金井」（東京都小金井市）をJR武蔵小金井駅前的高架下直営店としてオープンを予定しています。また、2026年12月頃には「RAKU SPA 足立江北（仮称）」を直営店として東京都足立区の環七通りと日暮里・舎人ライナー沿いの好立地にオープンを予定しています。引き続き売上拡大にむけて新規出店においても積極的に取り組んでまいります。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ695百万円減少し、12,329百万円となりました。これは主に、更新投資により有形固定資産が786百万円増加したことや、業績好調により棚卸資産が合計で63百万円増加があった一方で、借入金の返済及び更新投資により現金及び預金が1,554百万円減少したことによるものであります。

次に、負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,344百万円減少し、7,860百万円となりました。これは主に、借入金の約定返済276百万円および繰上返済471百万円により長期借入金が747百万円減少したことに加え、回数券の利用により前受金が162百万円減少、未払金が224百万円減少したこと等によるものであります。

最後に、純資産合計は、前連結会計年度末に比べ648百万円増加し4,468百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する中間純利益の計上により利益剰余金が595百万円増加したことに加え、新株予約権の行使より資本金及び資本準備金がそれぞれ14百万円増加したことによるものであります。また、自己資本比率につきましては、34.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点ではエネルギーコストや原材料費の上昇等の業績に影響を与える未確定な要素が多いため、先行きを見通す事は非常に困難であると考えております。

2026年3月期の業績予想につきましては、引き続き未定とし、合理的に見積もる事が可能になった時点で、速やかに公表いたします。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,897,639	1,342,945
売掛金	800,203	637,499
未収入金	48,683	103,711
棚卸資産	166,567	230,448
その他	221,209	318,752
流動資産合計	4,134,303	2,633,357
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,922,576	14,642,124
減価償却累計額	△8,719,593	△8,984,354
建物及び構築物（純額）	5,202,983	5,657,770
工具、器具及び備品	1,200,341	1,221,923
減価償却累計額	△730,771	△781,985
工具、器具及び備品（純額）	469,569	439,938
土地	1,393,241	1,746,170
建設仮勘定	21,312	29,507
有形固定資産合計	7,087,107	7,873,386
無形固定資産		
その他	140,858	150,579
無形固定資産合計	140,858	150,579
投資その他の資産		
投資有価証券	248,499	259,434
長期貸付金	922	922
敷金及び保証金	987,149	985,721
関係会社株式	334,364	350,186
繰延税金資産	24,331	20,988
その他	66,908	54,566
投資その他の資産合計	1,662,175	1,671,820
固定資産合計	8,890,142	9,695,786
資産合計	13,024,445	12,329,144

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	607,113	443,291
短期借入金	—	100,000
1年内返済予定の長期借入金	552,500	552,500
未払金	808,929	584,206
未払法人税等	227,877	190,531
前受金	987,878	825,082
賞与引当金	42,437	45,297
修繕引当金	75,191	47,554
その他	498,355	431,590
流動負債合計	3,800,283	3,220,053
固定負債		
長期借入金	2,639,371	1,891,689
退職給付に係る負債	150,789	146,271
資産除去債務	2,259,908	2,229,357
繰延税金負債	320,080	336,364
その他	33,873	36,482
固定負債合計	5,404,022	4,640,165
負債合計	9,204,306	7,860,218
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,252,261	2,166,607
資本剰余金	4,835,004	7,949,350
利益剰余金	△6,602,976	△6,007,671
自己株式	△37	△37
株主資本合計	3,484,252	4,108,249
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	78,362	84,029
その他の包括利益累計額合計	78,362	84,029
新株予約権	257,525	276,646
非支配株主持分	—	—
純資産合計	3,820,139	4,468,925
負債純資産合計	13,024,445	12,329,144

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	6,986,197	7,948,652
売上原価	5,663,515	6,508,238
売上総利益	1,322,682	1,440,414
販売費及び一般管理費	628,782	728,940
営業利益	693,899	711,474
営業外収益		
受取利息	5,773	7,700
持分法による投資利益	28,750	23,924
受取家賃	12,900	13,146
協賛金収入	43,181	51,592
助成金収入	80	1,558
その他	2,633	1,801
営業外収益合計	93,319	99,724
営業外費用		
支払利息	42,342	38,111
支払手数料	130	3
投資事業組合運用損	1,908	1,410
営業外費用合計	44,382	39,525
経常利益	742,837	771,672
特別利益		
新株予約権戻入益	30,531	4,205
その他	—	139
特別利益合計	30,531	4,344
特別損失		
固定資産売却損	837	—
固定資産除却損	—	2,060
特別損失合計	837	2,060
税金等調整前中間純利益	772,531	773,955
法人税、住民税及び事業税	152,809	161,759
法人税等調整額	△6,494	16,890
法人税等合計	146,314	178,650
中間純利益	626,217	595,305
非支配株主に帰属する中間純利益	—	—
親会社株主に帰属する中間純利益	626,217	595,305

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	626,217	595,305
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△57,238	4,769
持分法適用会社に対する持分相当額	△632	897
その他の包括利益合計	△57,871	5,667
中間包括利益	568,346	600,972
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	568,346	600,972
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	772,531	773,955
減価償却費	293,872	352,610
株式報酬費用	21,650	24,323
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	12,364	△1,877
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,959	2,860
修繕引当金の増減額(△は減少)	—	△27,637
受取利息及び受取配当金	△5,773	△7,700
新株予約権戻入益	△30,531	△4,205
投資事業組合運用損益(△は益)	1,908	1,410
支払利息	42,342	38,111
持分法による投資損益(△は益)	△28,750	△23,924
助成金収入	△80	△1,558
売上債権の増減額(△は増加)	△37,668	△92
棚卸資産の増減額(△は増加)	△10,009	△63,881
未払消費税等の増減額(△は減少)	8,947	△28,588
仕入債務の増減額(△は減少)	31,371	△163,822
建設協力金の賃料相殺	27,198	3,999
未払金の増減額(△は減少)	△43,423	△197,797
その他	△108,758	△200,269
小計	950,152	475,918
利息及び配当金の受取額	5,431	16,424
利息の支払額	△42,709	△37,902
助成金の受取額	80	1,558
法人税等の支払額	△58,943	△194,453
法人税等の還付額	49,494	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	903,506	261,544
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△341,911	△1,150,062
資産除去債務の履行による支出	—	△47,036
差入保証金の差入による支出	△32,796	△8,621
差入保証金の回収による収入	21,220	10,049
投資有価証券の取得による支出	△11,043	△4,839
貸付金の回収による収入	—	28,812
無形固定資産の取得による支出	—	△24,693
その他	△73,870	139
投資活動によるキャッシュ・フロー	△438,401	△1,196,251

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	—	100,000
長期借入金の返済による支出	△747,658	△747,682
割賦債務の返済による支出	△2,300	—
株式の発行による収入	10,893	27,694
財務活動によるキャッシュ・フロー	△739,065	△619,987
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△273,960	△1,554,694
現金及び現金同等物の期首残高	2,865,547	2,897,639
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,591,587	1,342,945

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当中間連結会計期間において、新株予約権の行使により資本金及び資本準備金がそれぞれ5,672千円増加しております。

この結果、当中間連結会計期間末において、資本金が5,208,544千円、資本準備金が2,555,144千円となっております。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

2025年6月27日付で減資の効力が発生し、資本金が3,100,000千円、資本準備金が2,000,000千円減少し、減少する資本金及び資本準備金の全額をその他資本剰余金へ振り替えております。

また、新株予約権の行使により資本金及び資本準備金がそれぞれ14,345千円増加しております。

この結果、当中間連結会計期間末において、資本金が2,166,607千円、資本準備金が613,207千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。